

“石田組長”を中心に、第一線で活躍するオーケストラメンバーが集結

石田組 コンサート



プログラム案

- ♪ リベルタンゴ (ピアソラ)
- ♪ 二つの悲しき旋律 (グリーグ)
- ♪ 弦楽のための組曲 (ラター)
- ♪ 天国への階段 (レッド. ツェッペリン)
- ♪ ゴッドフェザー・メドレー (ロータ/コッポラ)
- ♪ 津軽海峡冬景色 他

※一行人数 9名～ 1ステージ 90分 (休憩分含)

プログラム案



～石田組 プロフィール～

ヴァイオリニスト石田泰尚の呼びかけにより、2014年に結成された弦楽合奏団。プログラムによって様々な編成で演奏をするスタイルを取っており、メンバーは“石田組長”が信頼を置いている首都圏の第一線で活躍するオーケストラメンバーを中心に、公演ごとに“組員”が召集される。

レパートリーはバロック音楽から映画音楽、プログレッシブ・ロックまで多岐にわたり各々のスタイルをぶつけ合いながら織り成す演奏スタイルは、弦楽アンサンブルの新しい世界を切り拓く存在として各方面から注目されている。

単独公演のみならず SUGIZO、鈴木愛理らとのジャンルを越えたコラボレーションや組員自ら指導に当たる教育プログラムの実施など、活動は多岐に渡る。

2018年に、NHK-FM「ベストオブクラシック」及びNHK-B Sプレミアム「クラシック俱乐部」で紹介され、その熱いステージの模様が大きな反響を呼ぶ。

2019年、Eテレ「ららら♪クラシック」で特集が組まれる。

2021年、3年ごとに行われる音楽の友誌クラシック音楽ベストテン、「あなたの好きな室内楽グループ」部門にて、第4位(日本人グループ最高位)に選出された。

2023年、全30公演となるアルバム発売記念ツアを行った。

2024年、結成10周年を迎、11月10日に日本武道館公演を開催。

2025年、1月～、「石田組コンサートツアーアー2025」を開催。